

# 「水道民営化」について、あなたはごどう思いますか？



公開質問状により

## 三重県知事選挙立候補予定者に聞いてみました！

**質問1** 三重県の水道事業へのコンセッションの導入について、  
どのようにお考えでしょうか？

回答：1. 導入したい 2. 導入しない 3. 回答を保留する ”理由”

市民グループ

※「コンセッション」とは、自治体が公共施設の保有責任を負ったまま、施設の運営権（財産権・利権）を民間に長期間（20～30年間）譲渡する方式。運営利益は民間に入ります。自治体職員の技術が失われ、運営の監督が行き届かなくなることが考えられるほか、海外では水質悪化や料金高騰などで、再公営化に踏み切った例が多数あります。

岡野 恵美 さん

一見 勝之 さん

回答 2. 導入しない

”生命 健康 環境に関わる水は「公」の責任”

回答 3. 回答を保留する

”慎重に検討したいため”

**質問2** 三重県の水道事業の広域化（統合）について、  
どのようにお考えでしょうか？

回答：1. 広域化（統合）したい 2. 広域化（統合）しない 3. 回答を保留する ”理由”

市民グループ

※総務省は水道事業について市町の区域を越える広域化を求めて来ています。一元的に管理すれば経営基盤強化が最も期待できるという理由です。しかし実施すれば、「ダム利水参画（費用が高価）の強制／地域で守ってきた自己水源（費用が安価）の断念」、「人口減で水需要が減った場合、受水していなくても責任水量相当額を支払う義務」、「施設の維持管理費負担の増大」等が生じる恐れがあります。民営化や水道料金の値上げなどに住民の意見が反映されにくくなります。

岡野 恵美 さん

一見 勝之 さん

回答 2. 広域化しない

”市町の貴重な自己水源の放棄はさせない”

回答 3. 回答を保留する

”慎重に検討したいため”

よく読んで、選挙権をお持ちの方はぜひ今回の投票に活かしてください。（質問本文は裏面にあります）

私たちの使う水や水道の未来について、どんなあり方がいいか考えてみましょう。